

市原市認知症対策連絡協議会 第16回定例会

日時：平成30年7月26日(木) 18:30～
場所：市原市民会館 会議室棟3階 大会議室
内容：1) ミニ講演会 RUN 伴について
2) 市原市認知症対策連絡協議会に参加依頼を受けている行事について
3) 分科会・・・各プロジェクトに分かれて検討
4) 交流グループワーク・・・認知症の事を気軽に相談してもらうにはどうしたらいいか
参加：41名

1) RUN 伴について

日時：平成30年9月8日 集合時間はエントリーが終了しないとわからない
(参加人数の関係)

9月9日は千葉市で打ち上げイベントを計画中

実行委員：ゆうしゅう園 馬場施設長 青柳園 恩田施設長
包括 ひまわり 宮崎様 グランモア和光苑 福田施設長

エントリーは8月10日まで インターネット又は、ファックスで行う

ボランティア募集は、地域包括ケア推進室に所定のファックスを送る

コースに関して

- ・すべてのコースで共通の注意事項
一般道を通るので、歩道が整備されていないところもあり、10名以下で移動する
横に広がらないで、縦に移動する
交通ルール(信号など)を守る 事故を起こさない
- ・コースに関して
 - A コース 特別養護老人ホームトータススタート 20 kmコース
(スタートのイベントは8時を予定している 写真を撮る)
 - B コース 市役所⇒山倉ダム周遊ルート⇒市役所 6 kmコース
 - C コース 市役所⇒国分寺台を一周⇒市役所 3 kmコース
 - D コース 市役所⇒市役所周囲を一周⇒市役所 1 kmコース

A コース参加者はトータス集合し、市役所到着後トータスに車で送る

BCD コースは市役所集合 当日受付にテープを置くので、その時点でコースを変えてもよい

ボランティアに関して

ボランティアは昨年同様「コースの色のついたプラカード」を持ち誘導

参加者は、自分のコースの色の⇒の方向に進む

1 km～2 km給水、休憩所を用意する予定

スタートに関して

BCD コースは、市役所新庁舎前がスタート地点で、10名程度のグループでスタートしていく

駐車場について

参加者は旧庁舎横の駐車場、スタッフは職員駐車場、新庁舎駐車場はイベントで使用する

現在のエントリー状況について

現在、11チームがエントリーされている

質問

- ・ 昨年の T シャツでは参加できないのか

⇒参加することはできます。本来の趣旨を理解していただき、参加費の一部を寄付するという目的があるので、出来れば走る方は趣旨を理解して購入してほしいが、応援等であれば昨年ものでもいいし、違うものでもいい。

- ・ 参加しようかどうか迷っている

⇒1 kmコースは、公園でのんびりもできる コースは、当日変更してもいいので気軽に参加していいのではないかな

2) 市原市認知症対策連絡協議会に参加依頼を受けている行事について

地域の行事等に山塊依頼が3か所来ている

プロジェクトで参加できる場所は検討してほしい

9月15日(土) 郡本会館 イベント名 未定

10月7日(日) ちはら台コミュニティーセンター 「ちはら台福祉の集い」

10月21日(日) ユニモちはら台 「健幸フェスタ」

3) プロジェクトに分かれて検討

- A 若年性認知症対策
- B 認知症サポーターの活動推進
- C 在宅介護者を支えるマニュアル作成
- D 服薬支援ネットワーク
- E 新規プロジェクト検討
- F フェスタ
- G RUN 伴

検討内容は、各プロジェクト議事録参照

4) 交流グループワーク . . . 認知症の事を気軽に相談してもらうにはどうしたらいいか

検討内容 ～気軽に認知症について相談してもらうのには、どうしたらいいか？～

現状 フェスタ参加時などは、相談しやすいのではないかと。
介護予防教室だと話しやすい。
シオンで火曜日に、包括ごいで相談コーナーを設けている。
シオン等相談窓口を知っている人は定期的な相談ができています。
地元の人々の理解は大きい。
ローソンに窓口があるところがある。
17時から保険会社で相談窓口を検討しているところもある。
市役所に相談に行くのは敷居が高い。
市役所のホームページに「今日の認知症相談は・・・」ということに掲載したらいいのではないかと。

課題 家族の理解、認知症の勉強不足等で相談しにくいのが現状
知られると恥ずかしいと思うのではないかと。認知症と伝えにくい。
包括は、時間や曜日が決まっているので利用しにくい。
地域によって、差がある。
包括を知らない人も結構多い。
“認知症についての相談”の壁が高い。
“健康相談ダイヤル”の認知症相談はどれくらいあるのか？

提案 接し方で変わるという事々の理解度を高める。
病院の中で当事者アンケートを行い、気にしている人、困っている人を把握して、サロン等にさそってみる。
傾聴ボランティア養成講座 9月に3日間 五井公民館で開催
インターネット・テレビ電話傾聴をやっている。
イオンやアリオに相談窓口があったらいいのではないかと
見守りや認知症相談に関して、回覧板を回してもいいのではないかと
包括をもっと周知したらいいのではないかと。
認知症相談専門ダイヤルを作るといいのではないかと。
居宅・支所・社協などどこでもいいので、相談窓口をつきつたらいいのではないかと。
よろず相談に専門職がいるといいのではないかと。
かかりつけ医に相談できるといい。まず、かかりつけ医に相談するということを知ってほしい。

5) その他

- ・市民ネットワーク主催 「がんになっても怖くない」 8月6日 YOU ホール
- ・ふまねっとサポーター養成講習会にかんして
- ・認知症多職種研修 ～若年性認知症に焦点をあてて～ 9月23日 YOU ホール